

平成 23 年

木 材 需 給 表  
( 用 材 部 門 )

平成 24 年 6 月

林 野 庁 企 画 課

# 目 次

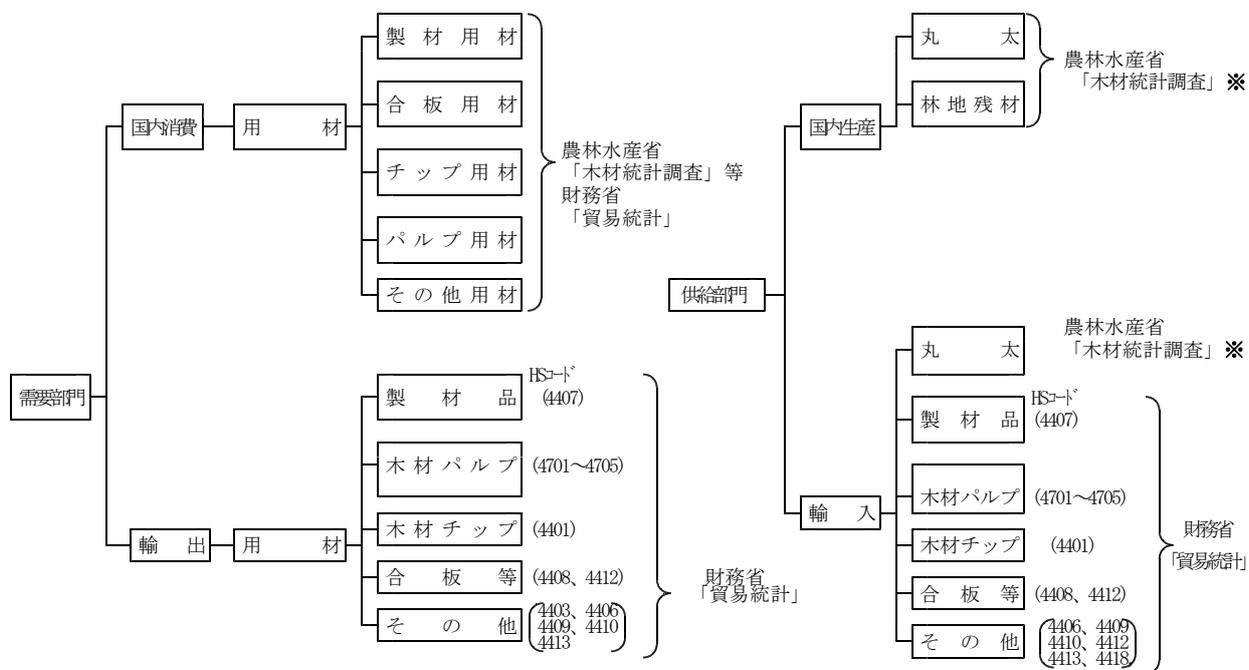
I	解 説	1
1	木材需給表（用材部門）の作成方法	1
	（1）区分及び使用統計	1
	（2）丸太換算率	1
2	木材需給の概要（用材部門）	2
	（1）用材需要	2
	（2）用材供給	3
	（ア）国内生産	3
	（イ）輸入	3
	（ウ）木材（用材）自給率	4
II	平成23年木材需給表（用材部門）	5
III	参 考 資 料	6
	参考1 木材需要（供給）量の推移	7
	参考2 用途別需要量の推移	8
	参考3 形態別供給量の推移	9
	参考4 丸太換算率を適用している木材製品の概要	10

# I 解 説

## 1 木材需給表（用材部門）の作成方法

### (1) 区分及び使用統計

本表は、平成23年（1～12月）における木材需給の状況を明らかにするため、林野庁において、以下の区分により関係統計を用いて作成した。



注：（ ）書きのHSコードとは、HS条約（商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約）の品目表に基づく、貿易統計上の分類番号である。

※ 丸太のうち、パルプ用は経済産業省「生産動態統計」により、その他用は推計値（林野庁）による。

### (2) 丸太換算率

本表における木材需要（供給）量は丸太換算材積であり、製材品、木材パルプ、合板等の丸太以外の形態で輸入もしくは輸出されたものについては、以下の換算率を用いて丸太材積に換算した。

木材製品名	単位	丸太換算率	木材製品名	単位	丸太換算率		
製材品	針葉樹	m <sup>3</sup>	63.7%	その他木材製品	改良木材	m <sup>3</sup>	100.0%
	広葉樹	m <sup>3</sup>	54.8%		再生木材	m <sup>3</sup>	100.0%
木材パルプ	t	1 t = 3.3 m <sup>3</sup>	集成材		m <sup>3</sup>	60.0%	
木材チップ	針葉樹	t	1 t = 2.2 m <sup>3</sup>		構造用集成材	m <sup>3</sup>	60.0%
	広葉樹	t	1 t = 1.7 m <sup>3</sup>		セルラーウット <sup>®</sup> ハネル	m <sup>2</sup>	100 m <sup>2</sup> = 7.92 m <sup>3</sup>
合板等	合板	m <sup>3</sup>	61.8%		加工材	針葉樹	m <sup>3</sup>
	薄板・単板	m <sup>3</sup>	61.8%	広葉樹		m <sup>3</sup>	50.0%
	フロックホート <sup>®</sup>	m <sup>3</sup>	40.9%	枕木	m <sup>3</sup>	50.0%	

## 2 木材需給の概要（用材部門）

### （1）用材需要

平成23年の木材用材の総需要量は7,272万5千 $m^3$ で、前年に比べて247万2千 $m^3$ （対前年増減率（以下同じ。）3.5%）増加した。

内訳をみると、製材用材が125万5千 $m^3$ （4.9%）、合板用材が100万7千 $m^3$ （10.5%）、前年に比べてそれぞれ増加したのに対し、パルプ・チップ用材は28万6千 $m^3$ （ $\Delta$ 0.9%）の減少となった。

また、輸出量は前年より2万 $m^3$ （ $\Delta$ 1.3%）減少して152万6千 $m^3$ となった。

### 木 材 需 要 の 動 向 （用材部門）

区 分		平成23年		平成22年		対前年 増減量 (千 $m^3$ )	対前年 増減率 (%)
		数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)	数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)		
総 需 要 量	計	72,725	100.0	70,253	100.0	2,472	3.5
	製材用材	26,634	36.6	25,379	36.1	1,255	4.9
	パルプ・チップ用材	32,064	44.1	32,350	46.0	$\Delta$ 286	$\Delta$ 0.9
	合板用材	10,563	14.5	9,556	13.6	1,007	10.5
	その他用材	3,464	4.8	2,968	4.2	496	16.7
国 内 消 費	計	71,199	100.0	68,708	100.0	2,491	3.6
	製材用材	26,540	37.3	25,284	36.8	1,256	5.0
	パルプ・チップ用材	30,766	43.2	30,999	45.1	$\Delta$ 233	$\Delta$ 0.8
	合板用材	10,543	14.8	9,535	13.9	1,008	10.6
	その他用材	3,351	4.7	2,889	4.2	462	16.0
輸 出	用材	1,526	100.0	1,546	100.0	$\Delta$ 20	$\Delta$ 1.3
	うち丸太	100	6.6	65	4.2	35	53.8

注：1）合板用材には、薄板、単板及びブロックボードに加工された木材が含まれる。

2）その他用材には、加工材、再生木材、構造用集成材等が含まれる。

3）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

## (2) 用材供給

### (ア) 国内生産

平成23年における用材の国内生産量は1,936万7千 $m^3$ で、前年に比べ113万1千 $m^3$  (6.2%)増加した。

この内訳をみると、丸太は1,906万9千 $m^3$ で110万9千 $m^3$  (6.2%)の増加、林地残材は29万8千 $m^3$ で2万2千 $m^3$  (8.0%)の増加となった。

用材の用途別では、製材用材が91万 $m^3$  (8.6%)、パルプ・チップ用材が12万9千 $m^3$  (2.7%)、合板用材が3万4千 $m^3$  (1.4%)、その他用材が5万9千 $m^3$  (15.6%)、それぞれ増加した(4ページ「木材自給率の動向(用材部門)」を参照)。

### (イ) 輸入

平成23年における用材輸入量は5,335万8千 $m^3$ で、前年に比べて134万 $m^3$  (2.6%)増加した。

この内訳をみると、木材製品の輸入量が168万7千 $m^3$  (3.7%)増加したのに対し、丸太の輸入量は34万6千 $m^3$  ( $\Delta$ 5.7%)減少した。

輸入木材製品の品目別にみると、製材品が67万7千 $m^3$  (6.7%)、木材パルプが22万9千 $m^3$  (3.8%)、合板等が96万 $m^3$  (16.7%)、その他木材製品が44万6千 $m^3$  (17.4%)、それぞれ増加したのに対し、木材チップは62万6千 $m^3$  ( $\Delta$ 2.9%)減少した。

木 材 供 給 の 動 向 (用材部門)

区 分		平成23年		平成22年		対前年 増減量 (千 $m^3$ )	対前年 増減率 (%)	
		数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)	数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)			
総供給量	計	72,725	100.0	70,253	100.0	2,472	3.5	
	丸 太	24,767	34.1	24,003	34.2	764	3.2	
	林地残材	298	0.4	276	0.4	22	8.0	
	輸入木材製品	47,661	65.5	45,974	65.4	1,687	3.7	
国内生産	計	19,367	100.0	18,236	100.0	1,131	6.2	
	丸 太	19,069	98.5	17,960	98.5	1,109	6.2	
	林地残材	298	1.5	276	1.5	22	8.0	
輸 入	計	53,358	100.0	52,018	100.0	1,340	2.6	
	丸 太	5,698	10.7	6,044	11.6	$\Delta$ 346	$\Delta$ 5.7	
	木材製品	小 計	47,661	89.3	45,974	88.4	1,687	3.7
		製 材 品	10,813	20.3	10,136	19.5	677	6.7
		木材パルプ	6,202	11.6	5,973	11.5	229	3.8
		木材チップ	20,936	39.2	21,562	41.5	$\Delta$ 626	$\Delta$ 2.9
		合 板 等	6,705	12.6	5,745	11.0	960	16.7
		そ の 他	3,004	5.6	2,558	4.9	446	17.4
うち構造用集成材	1,118	2.1	941	1.8	177	18.8		

注：1) 林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に工場に搬入されたものである。

2) 合板等には、薄板、単板及びブロックボードに加工された木材が含まれる。

3) その他木材製品には、構造用集成材のほか加工材、再生木材等が含まれる。

4) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

### (ウ) 木材（用材）自給率

平成23年における国内生産量は前年に比べ113万1千m<sup>3</sup>(6.2%)、輸入量は134万m<sup>3</sup>(2.6%)ともに増加したが、輸入量に比べ国内生産量の増加率が高かったことから、平成23年の木材(用材)自給率は26.6%と前年に比べて0.6ポイント上昇した。

#### 木 材 自 給 率 の 動 向 (用材部門)

区 分		平成23年	平成22年	対前年 増減量 (千m <sup>3</sup> )	対前年 増減率 (%)
		数 量 (千m <sup>3</sup> )	数 量 (千m <sup>3</sup> )		
製 用 材 材	国 内 生 産	11,492	10,582	910	8.6
	輸 入	15,142	14,797	345	2.3
	総 需 要 量	26,634	25,379	1,255	4.9
パ ル プ ・ チ ッ プ 用 材	国 内 生 産	4,914	4,785	129	2.7
	輸 入	27,150	27,565	△ 415	△ 1.5
	総 需 要 量	32,064	32,350	△ 286	△ 0.9
合 用 板 材	国 内 生 産	2,524	2,490	34	1.4
	輸 入	8,039	7,066	973	13.8
	総 需 要 量	10,563	9,556	1,007	10.5
そ の 他 材 材	国 内 生 産	438	379	59	15.6
	輸 入	3,026	2,589	437	16.9
	総 需 要 量	3,464	2,968	496	16.7
計	国 内 生 産	19,367	18,236	1,131	6.2
	輸 入	53,358	52,018	1,340	2.6
	総 需 要 量	72,725	70,253	2,472	3.5

#### 自給率 (%)

用 材	26.6	26.0	0.6 ポイント
-----	------	------	----------

注：1) 合板用材には、薄板、単板及びブロックボードに加工された木材が含まれる。

2) その他用材には、加工材、再生木材、構造用集成材等が含まれる。

3) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

4) 自給率の算出は次式による。

$$\text{自給率} = \text{国内生産量} \div \text{総需要量} \times 100$$

## Ⅱ 平成23年木材需給表 ( 用材部門 )

(単位:千m<sup>3</sup>)

供給	需 要				総 需 要 量				国 内 消 費				輸 出			
	計	製材用材	パルプ・チップ用材	合板用材	その他用材	計	製材用材	パルプ・チップ用材	合板用材	その他用材	計	製材品	木材パルプ・チップ	合板等	その他	
総	(6,725)	26,634	(6,725)	10,563	3,464	(6,725)	26,540	(6,725)	10,543	3,351	1,526	94	1,298	20	113	
計	72,725		32,064			71,199		30,766								
供	(6,725)		(6,725)		460	(6,725)	15,727	(6,725)	3,838	347	1,526	94	1,298	20	113	
丸	24,767	15,821	4,628	3,858		23,241		3,329								
給	298		298			298		298								
林地残材																
量	47,661	10,813	27,138	6,705	3,004	47,661	10,813	27,138	6,705	3,004						
輸入木材製品																
国	19,367	11,492	4,914	2,524	438	17,843	11,398	3,615	2,505	325	1,524	94	1,298	19	113	
計	19,069	11,492	4,616	2,524	438	17,545	11,398	3,317	2,505	325	1,524	94	1,298	19	113	
内																
生	298		298			298		298								
産																
林																
地																
残																
材																
量																
輸	53,358	15,142	27,150	8,039	3,026	53,357	15,142	27,150	8,038	3,026	2	0		1		
入	5,698	4,329	12	1,334	23	5,696	4,329	12	1,333	23	2	0		1		
丸	47,661	10,813	27,138	6,705	3,004	47,661	10,813	27,138	6,705	3,004						
小																
計	10,813	10,813				10,813	10,813									
製																
材	6,202		6,202			6,202		6,202								
品	20,936		20,936			20,936		20,936								
木																
材	6,705		6,705			6,705		6,705								
製																
品	3,004		3,004			3,004		3,004								
合																
板																
等																
そ																
の																
他																

注: 1) 大中角・壁等の輸入半製品については、「輸入」の「製材品」に含めた。  
 2) パルプ・チップ用材の( )書は、工場残材及び解体材・廃材から生産された木材チップであり、製材用材、合板用材、その他用材に含まれるので、「総需要量」及び「国内消費」の「用材小計」には含めていない。  
 3) 「林地残材」とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に工場に搬入されたものである。  
 4) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。  
 5) 平成20年から貿易統計の44.21その他の木製品の項目に木製パルプの一部(4421.90.991)が追加されたことから、輸入のその他にこれを計上している。

### Ⅲ 参 考 資 料

- 参考1 木材需要（供給）量の推移
- 参考2 用途別需要量の推移
- 参考3 形態別供給量の推移
- 参考4 丸太換算率を適用している木材製品の概要

参考 1 木材需要（供給）量の推移

(単位:千m<sup>3</sup>)

年次	需						供									
	国内消費			輸出			国内生産			輸入						
	計	小計	用材	しいだけ原木	薪炭材	小計	用材	薪炭等	計	小計	用材	しいだけ原木	薪炭材	小計	用材	薪炭等
昭和 35	71,467	69,686	54,778	...	14,908	1,781	1,769	12	71,467	63,762	49,006	...	14,756	7,705	7,541	164
40	76,798	75,210	68,943	...	6,267	1,588	1,587	1	76,798	56,616	50,375	...	6,241	20,182	20,155	27
45	106,601	105,498	101,577	1,574	2,347	1,103	1,102	1	106,601	49,780	46,241	1,574	1,965	56,821	56,438	383
50	99,303	98,278	95,344	1,802	1,132	1,025	1,025	0	99,303	37,113	34,577	1,802	734	62,190	61,792	398
55	112,211	111,392	108,146	2,047	1,199	819	818	1	112,211	36,961	34,557	2,047	357	75,250	74,407	843
60	95,447	95,014	92,469	1,974	571	433	432	1	95,447	35,374	33,074	1,974	326	60,073	59,827	246
平成元	115,988	115,839	113,705	1,616	518	149	148	1	115,988	32,577	30,589	1,616	372	83,411	83,264	147
2	113,242	113,070	110,991	1,563	517	172	171	0	113,242	31,297	29,369	1,563	365	81,945	81,793	152
3	114,174	114,047	112,076	1,423	548	127	127	0	114,174	29,785	28,000	1,423	362	84,389	84,203	186
4	110,545	110,467	108,454	1,374	640	78	77	0	110,545	28,911	27,166	1,374	371	81,634	81,365	269
5	110,328	110,277	108,334	1,262	680	51	51	1	110,328	27,212	25,599	1,262	351	83,116	82,786	330
6	111,401	111,308	109,411	1,186	711	93	92	1	111,401	25,999	24,480	1,186	333	85,402	85,024	378
7	113,698	113,411	111,637	1,055	720	286	285	1	113,698	24,303	22,916	1,055	332	89,395	89,006	389
8	114,217	113,822	112,109	967	747	396	394	1	114,217	23,770	22,459	967	314	90,447	90,013	434
9	111,638	111,369	109,637	956	776	269	268	1	111,638	22,807	21,568	956	283	88,831	88,337	494
10	93,811	93,613	91,862	979	772	197	196	1	93,811	20,577	19,333	979	264	73,234	72,725	509
11	99,690	99,240	97,364	906	970	450	449	1	99,690	19,978	18,764	906	308	79,712	79,048	664
12	101,006	100,518	98,777	803	938	489	487	2	101,006	19,058	18,022	803	233	81,948	81,241	707
13	92,942	92,530	90,842	718	970	412	405	6	92,942	17,690	16,759	718	213	75,252	74,488	764
14	89,764	89,195	87,596	653	947	568	531	37	89,764	16,920	16,077	653	190	72,844	72,050	794
15	88,875	88,107	86,464	634	1,009	768	727	40	88,875	16,970	16,155	634	181	71,904	71,036	869
16	91,437	90,653	89,027	610	1,017	783	773	11	91,437	17,333	16,555	610	169	74,104	73,245	859
17	87,423	86,662	85,104	565	993	761	753	8	87,423	17,899	17,176	565	159	69,523	68,681	842
18	88,306	87,423	85,919	535	970	882	873	10	88,306	18,300	17,617	535	148	70,005	69,174	831
19	83,879	82,988	81,482	542	965	891	880	11	83,879	19,313	18,626	542	145	64,565	63,735	830
20	79,518	78,706	77,164	548	994	811	801	11	79,518	19,424	18,731	548	146	60,094	59,234	859
21	64,799	64,096	62,514	543	1,039	703	696	8	64,799	18,274	17,587	543	145	46,525	45,622	902
22	71,884	70,330	68,708	532	1,091	1,554	1,546	8	71,884	18,923	18,236	532	155	52,961	52,018	943
23	72,725	71,199	71,199	-	-	1,526	1,526	-	72,725	19,367	19,367	-	-	53,358	53,358	-

注: 1) 本表の需要量は、参考2「用途別需要量の推移」の需要量と、供給量は参考3「形態別供給量の推移」の供給量とそれぞれ一致する。

2) 数値の合計値は、四捨五入のため一致しない場合がある。

3) 表中に使用した記号のうち、「...」は事実不詳又は調査を欠くもの、「-」は調査中のものを示している。

参考 2

用途別需要量の推移

(単位:千m<sup>3</sup>)

年次	総需要量				国内消費				輸出							
	用材		材		用材		材		用品		材					
	計	製材用材	ハルブ・チップ用材	合板用材	その他用材	計	製材用材	ハルブ・チップ用材	合板用材	その他用材	計	製材品	木材ハルブ 木材チップ	合板等	その他	
昭和 35	56,547	37,789	10,189	...	3,178	5,391	36,886	10,096	...	2,487	5,309	1,769	903	93	691	82
40	70,530	47,084	14,335	(4,307)	5,187	3,924	46,338	14,307	(4,307)	4,436	3,862	1,587	746	28	751	62
45	102,679	62,009	24,887	(6,737)	13,059	2,724	61,617	24,843	(6,737)	12,429	2,688	1,102	392	44	630	36
50	96,369	55,341	27,298	(6,448)	11,173	2,557	55,161	26,718	(6,448)	10,946	2,519	1,025	180	580	227	38
55	108,964	56,713	35,868	(7,275)	12,840	3,543	56,545	35,491	(7,275)	12,593	3,517	818	168	377	247	26
60	92,901	44,539	32,915	(6,567)	11,217	4,230	44,478	32,838	(6,567)	10,969	4,184	432	61	77	248	46
平成元	113,853	55,481	42,313	(7,327)	14,703	1,356	55,461	42,280	(7,327)	14,636	1,328	148	20	33	67	28
2	111,162	53,887	41,344	(7,336)	14,546	1,385	53,849	41,282	(7,336)	14,502	1,358	171	38	62	44	27
3	112,203	52,230	44,245	(7,162)	14,216	1,512	52,213	44,206	(7,162)	14,163	1,494	127	17	39	53	18
4	106,531	50,551	42,760	(6,752)	13,800	1,420	50,536	42,743	(6,752)	13,761	1,412	77	15	17	39	8
5	108,385	51,159	40,894	(6,639)	14,533	1,799	51,145	40,889	(6,639)	14,510	1,790	51	14	5	23	9
6	109,504	51,001	42,376	(6,542)	14,099	2,028	50,988	42,330	(6,542)	14,074	2,019	92	13	45	25	9
7	111,922	50,384	44,922	(6,280)	14,314	2,302	50,367	44,685	(6,280)	14,288	2,296	285	16	237	27	6
8	112,502	49,758	43,822	(6,443)	15,726	3,196	49,720	43,556	(6,443)	15,668	3,166	394	39	266	59	30
9	109,905	48,339	43,736	(6,266)	15,252	2,578	48,327	43,529	(6,266)	15,216	2,566	268	12	207	36	13
10	92,058	37,161	42,140	(6,299)	11,146	1,611	37,151	42,001	(6,299)	11,117	1,592	196	10	138	29	19
11	97,812	41,178	40,956	(6,166)	13,705	1,972	41,167	40,681	(6,166)	13,673	1,843	449	11	276	33	129
12	99,263	40,946	42,186	(6,537)	13,825	2,306	40,934	41,741	(6,537)	13,801	2,301	487	12	445	25	5
13	91,247	37,087	38,706	(6,319)	13,074	2,379	37,070	38,364	(6,319)	13,035	2,374	405	18	343	40	5
14	88,127	34,856	37,607	(7,174)	13,226	2,438	34,817	37,156	(7,174)	13,190	2,432	531	39	451	36	6
15	87,191	34,766	36,979	(7,951)	12,810	2,636	34,742	36,338	(7,951)	12,772	2,611	727	24	641	38	24
16	89,799	35,041	37,981	(7,682)	13,976	2,802	35,012	37,294	(7,682)	13,948	2,772	773	29	686	28	30
17	85,857	32,901	37,608	(7,974)	12,566	2,763	32,868	36,967	(7,974)	12,553	2,716	753	33	641	32	47
18	86,791	33,032	36,907	(7,664)	13,720	3,131	33,004	36,149	(7,664)	13,686	3,080	873	28	758	34	52
19	82,361	30,455	37,124	(7,402)	11,260	3,522	30,408	36,372	(7,402)	11,226	3,475	880	47	752	34	47
20	77,965	27,152	37,856	(6,509)	10,269	2,688	27,083	37,221	(6,509)	10,244	2,616	801	69	635	25	72
21	63,210	23,513	29,006	(5,662)	8,163	2,528	23,444	28,476	(5,662)	8,120	2,474	696	69	530	42	55
22	70,253	25,379	32,350	(6,192)	9,556	2,968	25,284	30,999	(6,192)	9,535	2,889	1,546	95	1,351	21	79
23	72,725	26,634	32,064	(5,962)	10,563	3,464	26,540	30,766	(5,962)	10,543	3,351	1,526	94	1,298	20	113

注: 1)ハルブ・チップ用材の( )書は、外書で工場残材及び碎体系・原材から生産された木材チップである。この材積は製材用、合板用、その他用の丸太材積に含まれている。  
 2)その他用材には「構造用集成材」を含め、平成3年まで遡って計上している。  
 3)数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。  
 4)表中に使用した記号のうち、「...」は事実不詳又は調査を欠くものを示している。

参考 3

形態別供給量の推移

(単位:千m<sup>3</sup>)

年次	総供給量				国内生産		輸入				自給率(%)	
	用材		材		計	丸太	木		材			その他
	計	丸太	林地残材	輸入木材製品			製材品	木材ハルブ	木材チップ	合板等		
昭和 35	56,547	55,189	491	867	49,006	48,515	491	867	211	656	...	...
40	70,530	66,255	841	3,434	50,375	49,534	841	3,434	1,115	2,036	270	11
45	102,679	88,632	890	13,157	46,241	45,351	890	13,157	3,957	3,509	5,031	112
50	96,369	76,836	422	19,111	34,577	34,155	422	61,792	2,964	3,688	11,340	784
55	108,964	76,446	506	32,012	34,557	34,051	506	74,407	6,136	7,670	15,936	199
60	92,901	64,335	130	28,436	33,074	32,944	130	59,827	4,994	7,892	11,812	613
平成 元	113,853	65,710	71	48,072	30,589	30,518	71	83,264	12,882	11,303	19,043	532
2	111,162	63,163	67	47,932	29,369	29,302	67	81,793	12,598	9,721	20,252	654
3	112,203	60,089	61	52,053	28,000	27,939	61	84,203	12,868	9,878	23,462	829
4	108,531	57,465	51	51,015	27,166	27,115	51	81,365	12,424	10,405	22,518	769
5	108,385	53,286	27	55,072	25,599	25,572	27	82,786	14,445	10,972	21,829	1,184
6	109,504	51,374	21	58,109	24,480	24,459	21	85,024	14,610	12,389	23,162	1,449
7	111,922	48,763	18	63,141	22,916	22,898	18	89,006	15,982	11,990	26,411	1,765
8	112,502	47,601	14	64,887	22,489	22,475	14	90,013	16,188	11,248	26,361	2,675
9	109,905	44,521	13	65,371	21,568	21,555	13	86,337	17,119	11,327	26,406	2,097
10	92,058	37,915	15	54,128	19,333	19,318	15	72,725	10,582	10,541	25,721	1,201
11	97,812	37,526	25	60,261	18,764	18,739	25	79,048	15,081	10,144	25,295	1,560
12	99,263	36,008	32	63,223	18,022	17,990	32	81,241	15,913	10,320	26,661	1,904
13	91,247	32,666	35	58,546	16,759	16,724	35	74,488	14,340	8,659	25,104	2,019
14	88,127	30,847	95	57,185	16,077	15,982	95	72,050	13,694	8,101	24,791	2,097
15	87,191	30,410	143	56,638	16,155	16,012	143	71,036	14,088	8,022	24,337	2,294
16	89,799	30,763	121	58,915	16,555	16,434	121	73,245	14,329	8,292	25,112	2,456
17	85,857	29,152	143	56,562	17,176	17,033	143	68,681	13,305	7,649	25,258	2,401
18	86,791	29,632	137	57,022	17,617	17,480	137	69,174	13,464	7,675	24,594	2,753
19	82,361	28,967	207	53,187	18,626	18,419	207	63,735	11,649	6,795	25,569	3,142
20	77,965	26,145	208	51,612	18,731	18,523	208	59,234	10,319	6,526	26,196	2,287
21	63,210	23,010	219	39,981	17,587	17,368	219	45,622	8,799	5,496	18,465	2,166
22	70,253	24,003	276	45,974	18,236	17,960	276	52,018	10,136	5,973	21,562	2,558
23	72,725	24,767	298	47,661	19,367	19,069	298	53,358	10,813	6,202	20,936	3,004

注: 1)「林地残材」とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝葉等のうち、利用を目的に工場に搬入されたものである。

2)数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

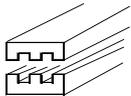
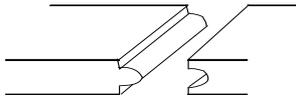
3)用材のその他木材製品には「構造用集成材」を含め、平成3年まで遡って計上している。

4)表中に使用した記号のうち、「…」は算定不詳又は調査を欠くものを示している。

5)用材自給率は、「国内生産量÷総供給量×100」である。

参考4

丸太換算率を適用している木材製品の概要

木材製品名	形状（製造方法）等	主な用途
改良木材	熱硬化性プラスチックを加圧注入する等、化学的又は物理的処理によって木材固有の欠点を改良し、密度又は硬度を増加させることにより、機械的強度、化学的作用に対する抵抗性又は電気抵抗特性を改善した木材。	万年筆等の軸、ドアノブ、ゴルフヘッド、電気用の部品、化学工業用の容器、フローリング（表面材料）
再生	丸太又は木くずを機械的に細片化して得られる木材のチップ又は小片を、通常熱硬化性の樹脂を結合剤として混入し、圧縮又は押し出しによって種々の長さ、幅及び厚さに作られたもの。	家具、建具、電気器具、建築用下地材、キャビネット
木材	幅の2倍以上の長さを有する薄い木片（ストランド）、あるいは幅の2倍未満の長さの薄い木片（ウェファー）を、何層にも交互に重ね、熱圧成型したもの。堅くて均一な構造用ボード。	屋根、壁下地材等
ブロックボード	心材に木材のブロック、パーティクルボード等を並べて膠着し、表面に外装単板を張った合板に類するもの。	建材、家具、建具
集成材	ひき板又は小角材等をその繊維方向を互いにほぼ平行にして、長さ、幅及び厚さの方向に集成接着したもの。	建材、家具、建具
構造用集成材 (glulam)	集成材の内、主として構造物の耐力部材として用いられるもの。	柱、梁、桁
セルラーウッドパネル	芯に栈木（小角又は小舞）を平行又は格子状に空間を持って並び、その表板に木材、パーティクルボード、繊維板、合板等を張り合わせたもの。 栈木間の空間部に防音材又は耐熱材（コルク、ガラスウール等）を入れたものもある。	テーブルトップ、こたつ板、収納家具、カラーボックス、戸、壁の仕切り
加工材	さねはぎ加工、溝付け、その他これらに類する加工をいずれかの縁又は面に沿って連続的に施した木材。  <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>(溝付け加工)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(さねはぎ加工)</p>  </div> </div>	床、壁

注： 形状等は国際統一商品分類の分類区分ごとの「関税率表解説」を参考とし、木材製品名は木材需給表で集計等に用いた名称とした。